

平成 28 年度
横浜市都筑スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	5
5	施設管理について	8
6	安全管理について	9
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成 28 年度 横浜市都筑スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 5つの基本方針

都筑区運営方針の基本目標である「未来につなぐ 笑顔のつづき」を実現するために、次のとおり都筑スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 都筑区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針② 地域と協力・連携したスポーツ振興事業に取り組みます
- 基本方針③ スポーツでいきいき暮らせるまちづくりに貢献します
- 基本方針④ 安全安心な施設運営をします
- 基本方針⑤ 社会的責任活動を実践します

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 28 年度の数値目標

□延利用者数	263,642 人
□利用料金収入	26,357,000 円
□教室参加料収入	54,576,000 円
□健康増進プログラムの実施	年間 3,000 回以上

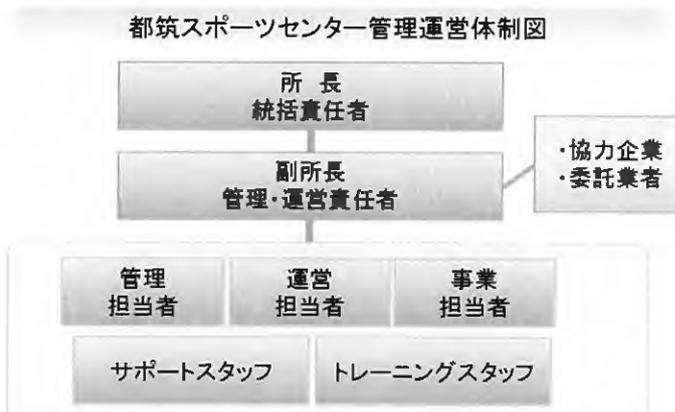
(3) 平成 28 年度の重点項目

- ア 多世代を対象とした事業の展開
- イ 施設内照明の改修
- ウ 建物劣化診断の実施

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に作業を委託します。

(1) 都筑スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	所長・副所長

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 公共サービス従事者研修の実施

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 元気でさわやかな挨拶と暖かい笑顔でお客様のお迎えとお見送りをします。
- イ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- ウ 施設利用案内やリーフレットに、「英語表記版」を作成し、外国人のお客様へ配布します。
- エ 散在する自転車をなくすことで、安全・安心な歩行空間を確保します。
- オ だれにでもわかりやすい外国語・絵文字・ふり仮名を使用した案内サインを掲示します。

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、都筑区民の健康増進に寄与します。

(2) 教室計画

都筑区は平均年齢が市内で最も若く、また出生率も市内で最も高くなっていることから、子育て世代を対象とした親子体操教室や健康づくり教室を重点的に実施します。

また一方では、65歳以上の人口が急増して高齢化が進むことも見込まれているため、今後の高齢社会に向けた取組として「高齢者がいつまでも健康でいきいきと暮らせる環境づくり」に目を向けた教室事業も実施します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	火曜卓球モーニング	事前	16歳以上	なし	4	40	火	A	第1半	42
2	バドミントン中級	事前	16歳以上	なし	4	40	火	A	第2	33
3	シェイプアップ	事前	16歳以上	なし	4	48	火	B	第2	50
4	かけっこ教室	事前	小学1~4年生	なし	4	48	火	E	第2	42
5	苦手種目にチャレンジ	事前	小学1~4年生	なし	4	48	火	E	第2	42
6	はじめての親子体操	事前	1歳6か月~2歳未満と保護者	なし	4	48	火	B	第3	25
7	らくらくトレーニング&ストレッチ	事前	50歳以上	なし	4	48	火	C	第3	40
8	ロコモ予防教室	事前	50歳以上	なし	4	48	火	D	第3	40
9	肩こりケア体操	事前	50歳以上	なし	4	48	火	D	第3	40
10	ベビーマッサージ&ママのエクササイズ	事前	生後2か月~6か月と保護者	なし	4	48	火	A	研	12
11	ベリーダンス(初級)	事前	16歳以上	なし	4	48	火	B	研	20
12	ベリーダンス(入門)	事前	16歳以上	なし	4	48	火	C	研	20
13	ジュニアバドミントン	事前	小学1~6年生	なし	4	40	水	E	第1半	33
14	わくわく親子体操	事前	2~3歳と保護者	なし	4	46	水	A	第2	35
15	ビューティーアップ	事前	16歳以上	あり	4	46	水	A	第2	50
16	体幹エクササイズ	事前	16歳以上	なし	4	46	水	B	第2	50
17	いきいき健康体操	事前	50歳以上	なし	4	46	水	C	第2	55
18	幼児体操1	事前	年少	なし	4	46	水	C	第2	35
19	幼児体操2	事前	年中・年長	なし	4	46	水	D	第2	48
20	はじめてのフラメンコ	事前	16歳以上	なし	4	46	水	B	研	20
21	ストレッチバレエ(入門)	事前	16歳以上女性	なし	4	46	水	B	第3	25
22	木曜卓球モーニング	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	第1	70
23	太極拳	事前	16歳以上	なし	4	40	木	C	第1	75
24	木曜ピラティス	事前	16歳以上	なし	4	44	木	A	第2	50
25	ヨガ	事前	16歳以上	なし	4	44	木	A	第2	50
26	パワーヨガ50	事前	16歳以上	なし	4	44	木	B	第2	50
27	ベビ体操(はいはい)	事前	5か月~1歳未満と保護者	なし	4	44	木	B	第3	25
28	ベビ体操(よちよち)	事前	1歳~1歳6か月と保護者	なし	4	44	木	B	第3	25
29	骨盤エクササイズ	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	木	C	第3	40
30	骨盤底筋エクササイズ①	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	木	B	研	15
31	骨盤底筋エクササイズ②	事前	16歳以上の女性	なし	4	40	木	B	研	15
32	社交ダンス	事前	16歳以上	なし	4	44	木	C	研	20
33	青竹エクササイズ	事前	16歳以上	なし	4	44	木	C	研	15
34	介護予防体操	事前	50歳以上	なし	4	44	木	D	研	20
35	バドミントンモーニング	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	第1	66
36	横浜FCサッカースクールS	事前	年少・年中	なし	4	40	金	D	第1半	20
37	横浜FCサッカースクールM	事前	年長・小学1年生	なし	4	40	金	E	第1半	20
38	横浜FCサッカースクールL	事前	小学2・3年生	なし	4	40	金	E	第1半	20
39	バドミントンナイト	事前	16歳以上	なし	4	40	金	F	第1	55
40	うきうき親子体操	事前	2~3歳と保護者	なし	4	44	金	A	第2	35
41	金曜ピラティス	事前	16歳以上	あり	4	44	金	B	第2	50
42	姿勢コンディショニング	事前	16歳以上	なし	4	44	金	C	第2	50
43	腰痛予防トレーニング&ストレッチ	事前	16歳以上	なし	4	44	金	C	第2	50
44	フラダンス	事前	16歳以上	なし	4	40	金	C	第3	50
45	カラダ☆メンテナンス	事前	16歳以上	なし	4	44	金	C	第3	40
46	こどもバレエトアリス	事前	年少・年中	なし	4	44	金	D	第3	30
47	こどもバレエトマーメイド	事前	年長・小学1年生	なし	4	44	金	E	第3	30
48	こどもバレエトシンデレラ	事前	小学2~4年生	なし	4	44	金	E	第3	20
49	マタニティーヨガ	事前	15週以上の妊婦	なし	4	44	金	A	研	15
50	親子de英語リミック	事前	1歳6か月~未就学児と保護者	なし	4	46	土	A	第2	30
51	Jr.ヒップホップ	事前	小学生	なし	4	46	土	A	第3	35
52	ノルディックウォーキング	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	屋外	20
53	託児(水曜ズンバ)	事前	1歳6か月~未就学児	託児	4	46	水	A	研	9
54	託児(ズンバステップ)	事前	1歳6か月~未就学児	託児	4	46	水	A	研	9
55	託児(ビューティーアップ)	事前	1歳6か月~未就学児	託児	4	46	水	B	研	9
56	託児(金曜ズンバ)	事前	1歳6か月~未就学児	託児	4	44	金	A	研	9
57	託児(金曜ピラティス)	事前	1歳6か月~未就学児	託児	4	44	金	B	研	9
58	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	49	火	F	第1	50
59	バレーボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	49	火	F	第2	24
60	バスケットボールクリニック	当日	小学生	なし	1	47	土	A	第1	50
61	ソフトエアロ	当日	16歳以上	なし	1	49	火	B	第3	40
62	水曜ズンバ	当日	16歳以上	あり	1	47	水	A	第3	40
63	ズンバステップ	当日	16歳以上	あり	1	47	水	A	第3	30
64	金曜ズンバ	当日	16歳以上	あり	1	46	金	A	第2	40
65	エアロピクスボクシング	当日	16歳以上	なし	1	47	土	A	第3	40
66	ポールコアコンディショニング	当日	16歳以上	なし	1	47	土	B	研	15
67	アロマヒーリングヨガ	当日	16歳以上	なし	1	47	土	B	研	15
68	ストレッチ	当日	16歳以上	なし	1	49	火	B	研	15
69	マリノスふれあいサッカー	イベント	小学1~3年生	なし	2	2		E	第1	45

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、お客様本位の快適で柔軟な施設運営を実現します。

ア スポーツ相談の実施

運動の方法、指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。

イ 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。

ウ 混雑予想の掲出

駐車場の混雑予想をホームページにて情報発信します。

エ 空き情報の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報を提供します。

オ 他施設利用料金支払いへの対応

複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

カ トレーニング支援

初めてご利用される方には、インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

キ 個人利用月間予定表の掲出

月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示にて周知します。

ク 多彩な支払方法電子マネーの導入

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。

(4) 自主事業計画

ア 時間外事業

月曜・水曜・金曜・土曜日は23時までの深夜営業、日曜日・祝日は午前7時30分からの早朝営業を実施します。さらに、区役所地域振興課及び近隣自治会の承認が得られれば、火曜と木曜の深夜も開館時間を延長し、スポーツの実施し機会の提供を拡大します。

イ 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、バリアフリー対応機や災害用ベンダー機等を備えたものを継続して導入します。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

オ 派遣事業の実施

都筑区のスポーツの振興と健康づくりを推進するために、地域に出向いた派遣事業を実施します。

(5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、都筑スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。引き続き、スポーツ医科学に基づくサービスを積極的に展開します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業の設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、都筑区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成28年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込540万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、都筑区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

予定する修繕	場所	内容
体育室床面保護塗装	第1体育室	ポリウレタン塗装及びライン引き直し
防球ネット張替	第1体育室	フットサル用壁面保護用ネットの張替
タイル張替	男女更衣室	シャワーブース内のタイル張替

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃(はく離)	ワックス掛け部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適性な換気能力を維持する	1回/年
照明器具清掃	付着したホコリを除去	1回/年

体育室通気口 フィルター清掃	吸塵・水洗いによる洗浄及び交換作業	6回/年
網戸清掃	付着したホコリ等を除去し、適性な換気能力を維持する	2回/年
雨水槽内 フィルター清掃	水洗いによる洗浄及び交換作業	6階/年

(4) 備品管理

「横浜市都筑スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市都筑スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行いません。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

照明器具を省エネルギータイプに順次更新

トレーニング室前でのグリーンカーテンの設置

「はまっ子どうし TheWater」の販売を通じた水源保全活動の支援

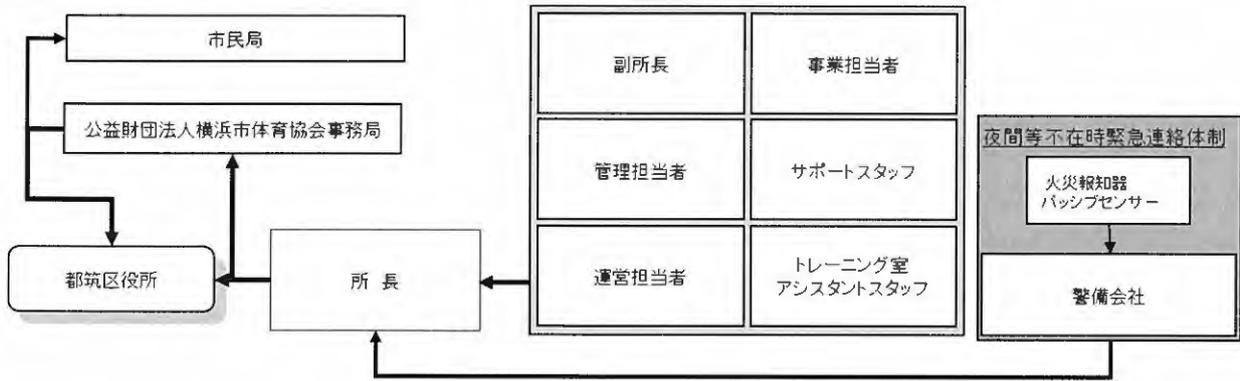
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

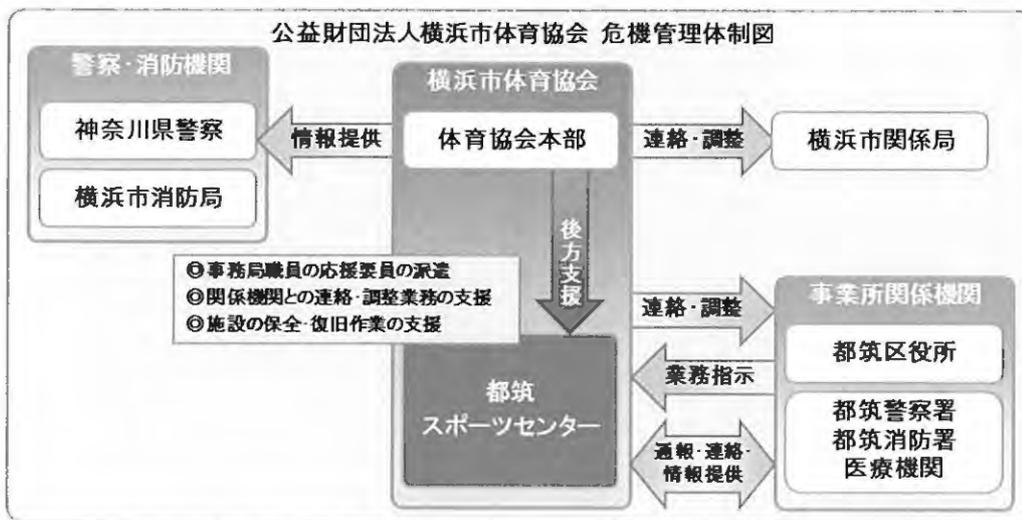
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- ・ 消火訓練又は、参集訓練 1回
- ・ 避難誘導訓練 1回

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

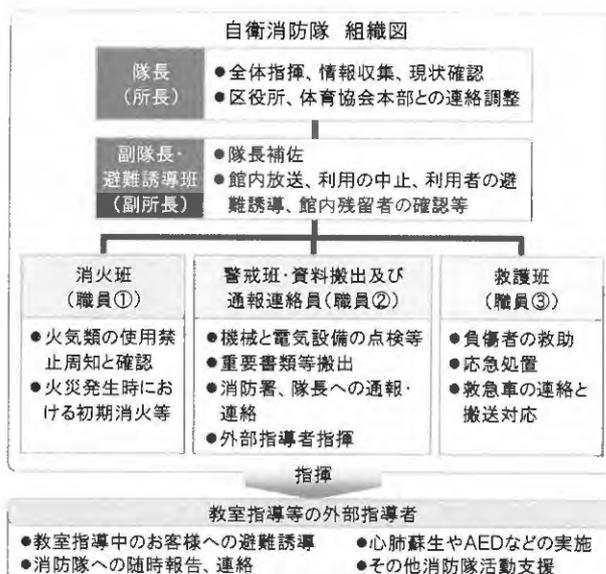
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、都筑スポーツセンターに従事する全職員を対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、都筑スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

閉館後及び休館日にあたっては、外部からの建物内侵入を阻止するために「警備業法」に基づき、神奈川県公安委員会から認定を受けた協力企業による機械警備システムを構築し、安全な施設運営を担保します。

遠方監視により、万が一異常事態の発生を感知した時は、直ちに警備員を急行させ事態の確認を行い、警察への通報等必要かつ適切な処置を取らせ、施設に危害がないようにします。

なお、当施設では「フォギープロテクションシステム」を導入し、夜間巡回に代えています。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥、あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域住民等のニーズの把握

ご意見箱の設置、お客様満足度調査アンケートを実施するほか、利用者懇話会を開催します。

イ ラジオ体操を活用した地域の健康づくりの推進

ラジオ体操指導者資格を取得した職員が、地域に出向いてラジオ体操の出張指導を行います。

ウ ウォーキングを活用した地域の健康づくり

ウォーキング教室やセミナー等のイベントを開催し、ウォーキングリーダーを養成することで、区民の健康増進を図ります。

エ 子どもの体力向上への取組

子どもの運動離れを防ぐために、館内外で児童がスポーツに関心を持てる事業に取り組みます。

オ 区民利用施設等と連携した事業

都筑区内の地域ケアプラザと連携・協力し、高齢者のための体力向上プログラム事業を実施します。また、連携事業実施の承認が得られれば、都筑区内の地区センターやスポーツ会館で教室等を実施します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、都筑区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 区民還元事業（無料）として、スポーツレクリエーションフェスティバルを実施します。
- ・ 障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価及び独自取組としての外部評価	1回/5年

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、都筑スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入 ※ 指定管理料を除いた金額。

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①施設運営収入 (A)	104,282						
項目							
利用料金収入	23,622						
利用料金収入(駐車場)	21,398						
スポーツ教室等事業収入	52,954						
広告業務収入	90						
自主事業還元収入	6,218						
②自主事業による収入	12,399						
項目							
スポーツ教室等事業(時間外)	1,622						
飲食事業	0						
物販事業(自販機)	3,452						
物販事業(レンタル)	570						
物販事業(物販)	1,687						
利用料金収入(時間外)	2,735						
利用料金収入(駐車場)(時間外)	2,248						
健康教室派遣事業	85						
合計(①+②)	116,681						

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
③維持管理運営費用 (B)	143,782						
項目							
人件費	46,258						
修繕費	5,400						
設備管理費・保安警備費	6,961						
備品購入費・消耗品費	6,657						
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,178						
広報費・印刷製本費	4,558						
光熱水費・燃料費	19,713						
保険料	3,472						
使用料・賃借料	10,171						
委託料・謝金	33,249						
公租公課	220						
その他	5,945						
④自主事業による経費	6,181						
項目							
スポーツ教室等事業(時間外)	966						
飲食事業	0						
物販事業(自販機)	593						
物販事業(レンタル)	63						
物販事業(物販)	1,651						
施設利用(時間外)	2,886						
施設利用(駐車場)(時間外)	11						
健康教室派遣事業	11						
合計(③+④)	149,963						

(3) 指定管理料

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
指定管理料＝ (支出(B)－収入(A))	39,500						

※ 自主事業の内訳は、様式22、23の事業ごとに記載してください。

収支予算書

2 指定管理・収入の部(平成28年度) ※指定管理料を除く。

(1)収入

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		104,282	
利用料金収入		23,622	
項 目	第1体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分696コマ×89.5%(団体稼働率)×@2,000×95.1%(実収入率) (1,184千円) B区分696コマ×80.0%×@2,000×94.4% (1,051千円) C区分696コマ×76.6%×@2,000×94.3% (1,005千円) D区分696コマ×72.7%×@1,500×93.9% (712千円) E区分692コマ×76.4%×@2,000×93.6% (989千円) F区分692コマ×93.5%×@2,500×97.5% (1,577千円)	6,518
	第2体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×92.5%(団体稼働率)×@2,000×96.6%(実収入率) (621千円) B区分348コマ×71.3%×@2,000×95.6% (474千円) C区分348コマ×45.4%×@2,000×93.7% (296千円) D区分348コマ×44.0%×@1,500×93.5% (214千円) E区分346コマ×33.5%×@2,000×93.5% (216千円) F区分346コマ×54.9%×@2,500×96.8% (459千円)	2,280
	第3体育室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×85.6%(団体稼働率)×@1,000×99.3%(実収入率) (295千円) B区分348コマ×89.4%×@1,000×99.4% (309千円) C区分348コマ×81.9%×@1,000×99.3% (283千円) D区分348コマ×74.7%×@1,000×99.2% (257千円) E区分346コマ×80.6%×@1,000×99.8% (278千円) F区分346コマ×82.4%×@1,000×99.8% (284千円)	1,706
	第1研修室(団体)	平成26年度実績に準拠(稼働率、実収入率) A区分348コマ×72.7%(団体稼働率)×@700×96.8%(実収入率) (171千円) B区分348コマ×73.0%×@700×96.3% (171千円) C区分348コマ×69.0%×@700×96.5% (162千円) D区分348コマ×49.4%×@700×95.3% (114千円) E区分346コマ×54.6%×@700×97.1% (128千円) F区分346コマ×69.7%×@700×97.5% (164千円)	910
	体育室(個人)	平成26年度実績に準拠 体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	1,049
	トレーニング室(個人)	利用予定人数(33,377人)×26年度平均利用単価(282.5円)÷ 9,429,000円 ※利用予定人数 平成26年度実績×101%	9,429
	付帯設備利用料金	平成26年度実績に準拠 放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	1,730
利用料金収入(駐車場)	平成26年度実績×101%	21,398	
スポーツ教室等事業収入	・スポーツ教室収入(52,445千円) ・託児収入(509千円)	52,954	
広告業務収入	広告ポスター等	90	
自主事業還元収入	自主事業利益の充当額	6,218	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

(2)指定管理料を含んだ収入合計

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
収入 (A)		104,282
指定管理料 (B)		39,500
収入合計 (A)+(B)		143,782

収支予算書

3 指定管理・支出の部(平成28年度)

	積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
③ 維持管理運営費用		143,782
人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	46,258
修繕費	維持管理運営費用修繕費指定額による	5,400
設備管理費	委託業者見積による	6,572
保安警備費	委託業者見積による	389
備品購入費	オリンピック・パラリンピックPRボード 他	3,240
消耗品費	施設運営消耗品、教室消耗品、駐車場消耗品	3,417
外構・植栽管理費	委託業者見積による	1,026
廃棄物処理費	「市役所ごみゼロルート回収」費用、大型ゴミ処分費用	152
広報費	広告年4回 他	3,186
印刷製本費	施設リーフレット作成 他	1,372
光熱水費	電気代、水道代、ガス代	19,706
燃料費	自家用発電機燃料軽油	7
保険料	保険会社見積による(施設賠償責任保険、レクリエーション保険)	3,472
使用料・賃借料	教室施設利用料、AEDレンタル料、NHK受信料 他	10,171
委託料	運動器具点検、現金集配金業務 他	8,041
謝金	教室講師謝金、託児ボランティア謝金、外部有識者謝金	25,208
公租公課費	法人事業所税、収入印紙代	220
旅費	事務局等への交通費等	51
通信運搬費	電話料、インターネット通信料、切手代 他	308
支払手数料	集配手数料、振込手数料 他	658
会費及び負担金	応急手当普及員等資格更新料 他	216
租税公課	売上に係る仮受消費税等と仕入に係る仮払消費税等の差額分	4,712

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部(平成28年度)

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
② 自主事業収入		12,399
目		
スポーツ教室等事業(時間外)		1,622
飲食事業		0
物販事業(自動販売機)	平成26年度実績×101% 自動販売機:飲料6台、アイス1台、軽食3台 計10台	3,452
目 物販事業(レンタル)	平成26年度実績×101% 卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、体育館シューズ、ビブス、ポータブルデッキ、コピー機使用代 他	570
目 物販事業(物品販売)	平成26年度実績×101%+スポーツメーカー協賛物販収入 バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽球・スペア、はまちゃん体操映像ソフト・音声ソフト・テキスト、スポーツメーカー協賛物販 他	1,687
利用料金収入(時間外)	貸館収入(1,560千円)、個人利用収入(1,175千円)	2,735
利用料金収入(駐車場)(時間外)	平成26年度実績×101%	2,248
健康教室派遣事業	地域団体からの依頼による派遣業務に伴う収入	85

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部(平成28年度)

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
④ 自主事業による経費		6,181
目 スポーツ教室等事業(時間外)		966
目 飲食事業		0
目 物販事業(自動販売機)	自動販売機:計10台 目的外使用料、電気代	593
項 物販事業(レンタル)	卓球ラケット、バドミントンラケット、フットサル・バスケットボール、体育館シューズ、ビブス、ポータブルデッキ等購入代	63
目 物販事業(物品販売)	バドミントンシャトル、卓球ボール、ヒールカバー、インディアカ羽球・スペア、スポーツメーカー協賛物販等購入代	1,651
目 施設利用(時間外)	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費	2,886
目 施設利用(駐車場)(時間外)	消耗品購入代	11
目 健康教室派遣事業	派遣業務に伴う交通費	11

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。